

進路便り

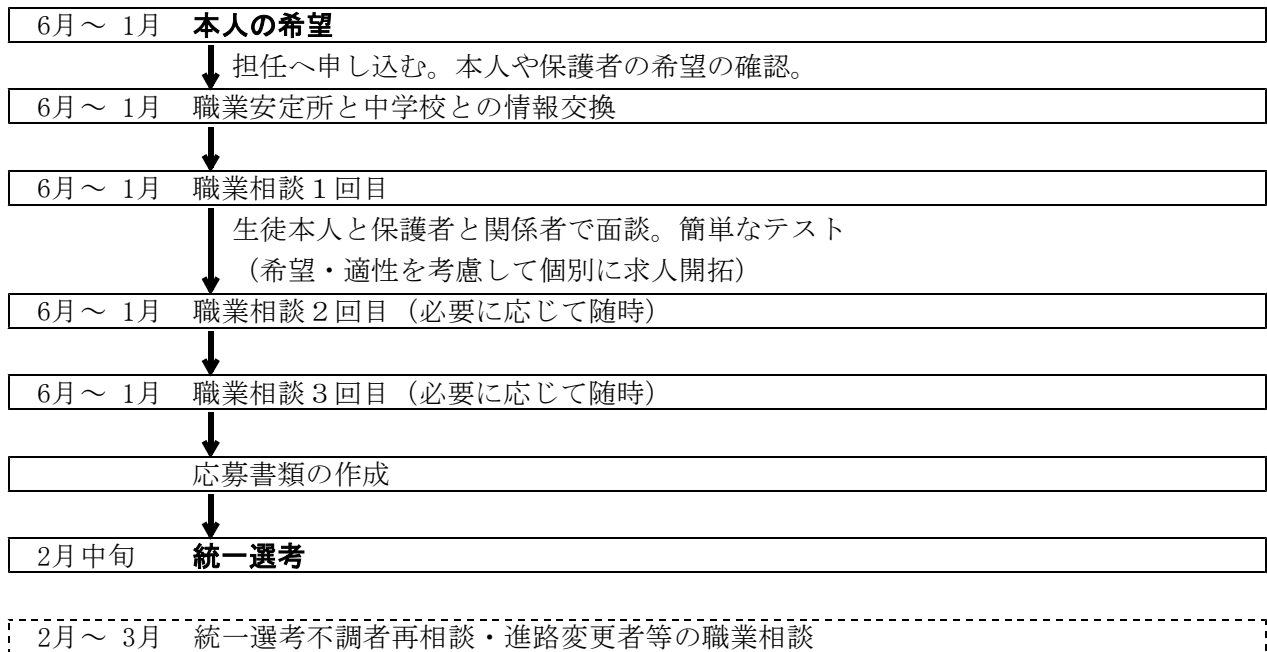
No. 04

2020年 4月22日
三田市立上野台中学校

就職について（職業安定所を利用する場合）

- 中学生の就職に関しては、就職希望をもとに職業安定所の方で求人を開拓されています。
- 「進学がだめなら就職」は通用しません。職業安定所では「進学するより就職の方がむつかしい」と考えられています。就職する場合は、意志を固めて職業安定所の職業相談を利用してください。中途半端な気持ちで就職してすぐにやめることになると、翌年から求人が発生しにくくなり、三田市の後輩に迷惑をかけることになります。
- 平成27年の事業所アンケートで「新規採用で重視する点」は、①コミュニケーション能力②健康・体力③協調性でした。

就職までの流れ（職業安定所を利用する場合）



*就職においても基礎学力・コミュニケーション能力の獲得が重要。状況が許せば定時制・通信制も含め、まずは進学を検討してください。

*欠席や遅刻が多い人は、生活改善ができていることが職業相談の条件となります。

*入校可能な職業訓練校等（希望者は職業相談が必要です。昨年度の実績です。今年度は変更される場合があります。）

①兵庫県立ものづくり大学校(ものづくり複合コース)→事前見学→1月応募書類提出

②トヨタ工業学園「高等部」→11月応募書類提出

その他（③デンソー工業学園 ④日立工業専修学校 ⑤陸上自衛隊高等工科大学 など）

②～④は企業内訓練校です。⑤は自衛官育成の学校です。②③⑤は給与を受け取りながら高等学校の卒業資格が得られます。詳しく知りたい方はご相談ください。

*兵庫県立ものづくり大学校のインテリアリフォームコースは平成29年度入試から新規中学校卒業者は応募できなくなっています。

就職を考えている人はできるだけ早く担任の先生に相談（臨時休業中は中学校に電話）してください